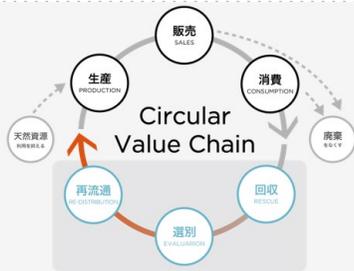


取組名称	身近に捨てる以外の選択肢を。あらゆるものが循環するインフラを構築し「捨てない社会をかなえる」		団体設立後の経過年数	16年	
応募取組主体名称	株式会社E COMMIT	活動地域	全国	応募取組の活動年数	16年
取組主体の種別	企業 / 学校 / NPO・任意団体 / 自治体 / 地域コミュニティ / 個人 / ユース部門 (概ね30代以下の次世代を担う若手が中心となって実施する取組はこちらにもチェックしてください) / その他				
応募取組に関連する 実行委員会特別賞	サステナブルデザイン賞 / 子どもエンパワーメント賞 / 環境と福祉賞 / 環境地域ブランディング賞 / 環境ひとづくり賞 / 環境社会イノベーション賞 / 地球と人への想いやり賞 / SDGsビジネス賞 / EXPO2025 いのち動的平衡賞				



取組の要旨

「捨てない社会＝循環型社会」の実現を目指して、新たな社会インフラを構築すべくサービス開発や技術開発、物流構築に取り組んでいます。全国7箇所循環センターを持ち、不要品の回収・選別・再流通を一気通貫で行うと共に、自社開発のトレーサビリティシステムでものの流れをデータ化し、環境負荷低減効果を可視化することで、ものづくりや街づくりにも変革を起こしていきます。

実績の要旨

創業から現在に至るまで40以上の自治体と連携し、衣類においては全国1,300箇所の拠点から、日本の1年間の総廃棄量の1%にあたる5,000tの回収を実現。ものを「捨てる」ためのインフラに対して「循環させる」ためのインフラが圧倒的に不足しており、生活者の身近に存在していないという社会課題に対して、2023年4月、不要品の回収・選別・再流通を一気通貫で行うオリジナルブランド「PASSTO (パスト)」を開発いたしました。

取組評価の軸	環境への貢献	生活者が気軽に捨てない選択を選ぶことが出来るインフラを構築し、ごみの減量化と焼却によるCO2排出量削減に貢献しています。
	社会・経済への貢献	生活者に捨てる以外の選択を身近し、廃棄を減らしリユースを優先した再資源化を行うことで、環境負荷低減と経済価値の両立を実現しています。
	地域資源の活用	駅や商業施設、マンションなど生活の拠点となる場所に回収拠点を広げることで、地域におけるゴミの減量化、再資源化に貢献しています。
	普及・汎用性	捨てられてしまう最大の理由である「手間が掛からないから」という課題に対し、生活に身近な場所で気軽に便利に資源循環が出来る環境を提供し、誰でも簡単に何度でも参加することが可能です。
	革新・ユニーク性	すべての工程をデータ化することにより、より最適でスマートな循環を実現しています。取組の結果を可視化することで、企業のサステナビリティ推進や参加者のモチベーション向上にも繋がります。
	継続性	身近で手軽に環境貢献アクションに参加出来る機会を創出すると同時に、捨てずに次の人へ渡すというカルチャーを創発することで、人々の行動変容を起こし、ライフスタイルとしての習慣化を促し、取組みの持続性を高めています。

展望の要旨

企業や自治体との協業を通じ、PASSTOがあらゆる人の生活にとって身近な存在になることにより、全ての人にとって捨てない選択を当たり前にし、新たなライフスタイルをつくっていくことでサーキュラーエコノミーの推進に貢献し、「捨てない社会をかなえる」ことを目指し事業を拡大してまいります。